

## 文部科学省委託事業 関西国際大学国際シンポジウム開催のお知らせ

関西国際大学では昨年11月より、日本高等教育学会と共同して先導的・大学改革推進委託事業として研究受託をしています。調査研究テーマは「学生の大学卒業程度の学力を認定する仕組みに関する調査研究」で、高等教育のグローバル化が進む状況の中で、学生の多様化に直面する各大学の卒業程度の学力認定をどのようなシステムによって実現することができるかについて、諸外国の状況を調査し、大学卒業認定試験（以下では「認定試験」という）の導入可能性を含め、我が国における大学卒業程度の学力保証を実現しうる方策について具体的な提言を行うということに目的があります。

イギリスを含む多くの国々で新自由主義にもとづく大学改革が進められ、その影響はヨーロッパ全域のみならず、アメリカ、アジア諸国、そして我が国へも大きな影響を及ぼしています。同じ学士号という、いわば知的共通通貨が国際的に通用することが求められる中で、Pisa 高等教育版のようなテストによる質保証の仕組みが普及していくのか、ピアレビューといわれる専門職集団内での改善努力が普及していくのか、あるいはそれ以外の方向性が必要とされるのか、世界の動向を紹介していただきつつ、これからの高等教育の質保証と出口管理のあり方を考える端緒としたいと思います。

シンポジストであるコーエン（Robert Cowen）先生は、2月末から3月にかけて本学の客員教授として日本に滞在されていますので、この機会を活かして、学内にとどまらず多くの高等教育関係者の参加を得て、活発な議論の場となることを期待しています。

### 記

テーマ：「高等教育のグローバル時代における質保証と出口管理」

シンポジスト：

- ・ロバート・コーエン（Robert Cowen）博士：

ロンドン大学教育学部（Institute of Education, University of London）名誉教授  
ヨーロッパ比較教育学会会長  
同教授は本学客員教授として滞在中。

- ・ユッシ・ヴァリマー（Jussi Valimaa）教授：

フィンランド・ユヴァスキュラ大学教育研究所高等教育部長、教授

- ・館 昭 教授：

桜美林大学大学院国際学研究科教授、大学評価・学位授与機構・客員教授、  
日本高等教育学会理事・事務局長

司会：濱名 篤：関西国際大学 学長

講演には抄訳での通訳がつきますが、コーエン、ヴァリマー両氏の報告は英語になり

ます。

日 時：平成 20 年 3 月 26 日（水）午後 3 時～5 時半

場 所：関西国際大学 4 号館

兵庫県三木市志染町青山 1-18 電話：0794-85-2288

交通手段についてはWEBを参照下さい。

<http://www.kuins.ac.jp/kuinsHP/general/gettransport.html>

主催：関西国際大学（文部科学省委託研究事業）

後援：日本高等教育学会

申込先：関西国際大学高等教育研究開発センター 担当：海老坂

Mail:yuki-e@kuins.ac.jp

FAX:0794-85-1102

申し込み：メールまたはFAXで3/22（土）までに、①名前②所属・職位③連絡先メールアドレスまたはFAX番号、を記載の上お申し込みください。